

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】令和5年1月24日(2023.1.24)

【公開番号】特開2022-189849(P2022-189849A)

【公開日】令和4年12月22日(2022.12.22)

【年通号数】公開公報(特許)2022-236

【出願番号】特願2022-161606(P2022-161606)

【国際特許分類】

F 28 D 15/04 (2006.01)

10

F 28 D 15/02 (2006.01)

H 01 L 23/427 (2006.01)

H 05 K 7/20 (2006.01)

【F I】

F 28 D 15/04 B

F 28 D 15/02 L

F 28 D 15/02 101 H

H 01 L 23/46 B

H 05 K 7/20 Q

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年1月16日(2023.1.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

作動流体が封入された密閉空間を有するベーパーチャンバーであって、

30

第一シートと、前記第一シートに重ねられた第二シートを有し、

前記密閉空間には、前記作動流体の液体が流れる凝縮液流路と、前記作動流体の気体が流れる蒸気流路と、が形成され、

前記蒸気流路内に厚さ方向において段差が形成されている、

ベーパーチャンバー。

【請求項2】

前記第一シートの前記第二シート側の面および前記第二シートの前記第一シート側の面には、それぞれ、蒸気流路溝が形成され、

前記第一シートの前記蒸気流路溝と前記第二シートの前記蒸気流路溝とは、重なり合うように配置されることで前記蒸気流路が形成され、

前記第一シートの前記蒸気流路溝の幅と前記第二シートの前記蒸気流路溝の幅とが異なることにより、前記蒸気流路の前記段差が形成されている、

請求項1に記載のベーパーチャンバー。

40

【請求項3】

前記第一シートの前記第二シート側の面および前記第二シートの前記第一シート側の面には、それぞれ、蒸気流路溝が形成され、

前記第一シートの前記蒸気流路溝と前記第二シートの前記蒸気流路溝とは、重なり合うように配置されることで前記蒸気流路が形成され、

前記第一シートの前記蒸気流路溝と前記第二シートの前記蒸気流路溝の幅方向の位置がずれることにより、前記蒸気流路の前記段差が形成されている、

50

請求項 1 に記載のベーパーチャンバー。

**【請求項 4】**

前記蒸気流路は、幅方向に沿った断面視において左右非対称の形状である、請求項 1 または 3 に記載のベーパーチャンバー。

10

20

30

40

50